



# 宇津峰 2015



学校内の草花（7月）

【教育目標】 健康（心身を鍛え根気強い生徒） 友愛（親切で協力する生徒） 進取（すすんで学び合う生徒）

ごあいさつ 第一学期の終了にあたって

暑い日が続きますが皆様におかれましてはますますご健勝にてお過ごしのことと存じます。

さて、4月6日にスタートした平成27年度の教育活動も、7月17日の終業式をもちまして無事第一学期を終了することができました。修学旅行や学習旅行、中体連の各種大会など、それぞれの行事で子どもは心に残るよい思い出をつくることができましたし、一人一人の成長を促すよいきっかけとなり、充実した教育活動を展開することができました。今学期、登校日は71日間あったわけですが、おかげさまで、大きなけがや事故もなく、またほぼ毎日生徒は誰も休むこと無く全員が元気に過ごすことができました。これもひとえに地域の皆様、保護者の皆様の子どもへの温かい励ましのおかげと心より感謝申し上げます。



終業式では、じっくりと自分と向き合い、目標に向かって取り組むことで、確実に自分を伸ばすことができるのが夏休みだということ、だから規則正しい生活を心がけ、学習に、運動に頑張してほしいということをお話しました。一方で家族とともに過ごしながらかい思い出もつってほしいとも願っています。けがや事故については学校では十分指導し、どの子も楽しい夏休みを過ごせるよう万全を期してまいりましたが、「危険」と思ったら、ぜひ子どもにあたたかい一声をかけてくださいますよう、保護者の皆様、地域の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

須賀川市立小塩江中学校長 菅野 哲哉

ジャッキーさん、さようなら。  
英語を教えてください。ありがとう。  
See Ya! Miss Jackie.

英語の学習で生徒がお世話になった須賀川市ALT、ジャッキーさん（Jackie Koncelikさん）が任期満了により7月いっぱい須賀川市を離れ、母国アメリカ合衆国へ帰国することになりました。最後の訪問日となった7月13日（月）には、これまでお世話になったお礼にと生徒会が主催し、ささやかなお別れ会を開催しました。  
熱心に指導してくれたジャッキーさんでしたので、お別れ会では涙ぐむ生徒も...。日本語もとても上手で、休み時間など生徒と親しく話してくれました。「落ち着いたらまた日本に来て仕事がしたい」と話していたジャッキーさんです。近い将来、またきっと会えるはず。さようならジャッキー！二学期からは新ALTが本校池田の指導のもと、英語の学習の指導にあたります。



小塩江中の皆さんへ  
2年間小塩江中の皆さんと一緒に英語の学習をしてとても楽しかったです。学習ばかりではなく、ムシテックの学習にも参加していい思い出がいっぱいできました。アメリカへ帰りますが、日本にまた来たいと思っているのできっとまたどこかで会えると思います。皆さんも英語の学習頑張ってください。（ALT Jackie Koncelik）

# 一学期を振り返って

一学期終業式では各学年の代表と生徒会の代表の子どもが、一学期の反省と今後の抱負について作文の発表をしました。以下は、その発表作文（抜粋）です。



一学期を振り返ってみると、時間を守らないこと、やらなければならない仕事を忘れること、教室でうるさいことなど、生活面ではいろいろなことを何度も注意されました。中学生の自覚を持って少しずつよくなっていると思うので、今後も1年生みんな頑張ります。学習面では、入学したときは授業になかなか集中できませんでしたが、今は話をちゃんと聞けるようになり、テストの点もそこそこ取ることができるようになってきました。これからは家庭学習もしっかりやり、予習や復習をする習慣をきちんと身に付けたいと思います。部活動では、最初の頃はとても戸惑いましたが、今は野球をすることがとても楽しくなっています。新人戦では試合に出て活躍したいです。まだまだ失敗も多いですが、ほめてもらうこともあり、成長を実感できる1学期でした。2学期はもっと頑張りたいところを伸ばしたいです。(1年 吉田 大悟)



学習では、テストでよい点を取ろうとノートに習ったことや大事なことをまとめたり、ワークの問題を解いたりしましたが、あまり力を入れていないところがテストに出たりケアレスミスが多かったりと思ったような点数がとれませんでした。反省を生かして細かいところまできちんと理解して2学期はテストにのぞみます。部活動は6月の中体連で一勝できたことが大きな自信になりました。中体連後は1、2年生のチームになったわけですが、ぼくたち2年生が1年生を引っ張って強いチームを作っていきたいです。学校ではみんな仲良く毎日過ごすことができました。授業にもみんな集中しているし、宿題も忘れる人はほとんどいませんでした。夏休みはこれまでの復習とこれからの予習をしっかりとっておきたいです。さらには部活動や駅伝もしっかり取り組み、技術と体力の向上に努めたいです。(2年 吉田 健人)



クラス全体として一学期を振り返ると、毎日登校できましたが、夜遅くまで起きている人がいたように思います。学校では、3年生の自覚が芽生え、下級生の見本となれるよう頑張った反面、授業で集中できない場面もありました。2学期は規則正しい生活をし、受験に向けて学習をしっかりとするとともに、文化祭などの行事では、協力して頑張りたいと思います。個人の1学期を振り返ると、今学期は得意な教科の学習をおろそかにしてしまったせいか、思うような点数がとれませんでした。夏休み明けには実力テストがあるので、夏休み中にしっかりと学習したいです。また、何をしてもなにかあるとすぐにあきらめてしまうことが多かった自分自身を反省し、最後まで頑張ることができるようにしていきたいと思います。(3年 山田 愛実)



一学期行なった新入生歓迎会は準備をしっかりとやったので、本番でも余裕を持って進めることができました。緑の羽の募金活動でも呼びかけを積極的に行ない予想以上の募金を得ることができました。反省点としては、特に毎朝のあいさつ運動の集まりが悪かったりあいさつの声小さかったりしていたので、今後よくなるように生徒会として生徒全員に働きかけていきたいです。2学期は文化祭の運営をしっかりとやらなければなりません。新しい体育館での開催となり、これまでの運営の仕方とは違ったやり方で行なうこともでてくると思います。生徒全員が生き生きと文化祭に参加し、いい思い出がたくさんできる文化祭となるよう頑張りたいと思います。(生徒会 3年 揚妻 凱)



## 職場体験学習 魅!「働くこと」って大変! でも「働くこと」ってすばらしい!

本校では、総合的な学習の時間を使って職場体験学習を実施しています。これは、近い将来、社会に出て生活していく子どもたちに、「働く」という体験をさせ、勤労への関心を持たせるとともに価値ある職業観を持たせたいという願いをもとに行なっているものです。今年度は2年生が6月26日(金)に市内の企業や店舗、事業所にお世話になり、一日勤労体験をさせていただきました。7月10日(金)にこのことをまとめ、発表する機会を持ちました。子どもはこの一日の体験で、「働く」ということについてどんな思いを持ったのでしょうか。発表会で生徒が話した感想を以下にまとめてみました。

【体験先での生徒の様子】 ※企業、店舗、事業所敬称略



<モスバーガー須賀川東店> <さとう動物病院> <リオンドール須賀川東店> <川東寿司幸> <小塩江小学校>

- 【体験後の感想から】
- 働くのは大変だけれども、その中に楽しさも見いだすことができいい経験をしました。改めて働いている親に感謝したいです。(芳賀 巧亮)
  - リオンドールで働き、接客業の厳しさを学びました。働くことの充実感を味わいました。(大槻 和也)
  - 動物を診察するとき、先生はてきぱきやっけて下さる感じが良かったです。院長さんは「動物が好きだからこの仕事をしている」と言っていました。私も将来自分の好きな仕事を見付けることができるようにしたいです。(生田 目菜月)
  - 獣医師は何年やっても分からないことがあり、日々勉強だと言っていました。難しい仕事だけれどもやりがいがある仕事だと思いました。私も仕事に就くときはやりがいのある仕事に就きたいです。(渡邊 咲良)
- 体験発表会から
- お寿司を10秒もかからずに握る職人技にびっくりしました。この技を身に付けるのにどのくらいかかったんだろうと思いました。(吉田 健人)
  - 出前で学校にお寿司を届けたとき「ありがとう」といわれ、うれしかったです。あいさつって大切だと思いました。(近藤 大喜)
  - 生徒を待たせないようにてきぱきと丸を付けたら、朝やるが多かったりと先生の仕事は大変だということが分かりました。(塩田 陽)
  - お店の裏側、客ではわからない大変なことがいっぱいあると実感しました。いつも笑顔で客に接することは簡単そうでとても難しいことでした。(大槻 千明 橋本 実幸)

有意義に毎日を通しましょう。次号は、8月中旬発行予定です。お楽しみに。